【国際戦略総合特区】関西イノベーション国際戦略総合特区

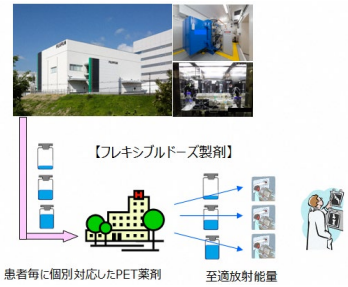
［京都府・大阪府・兵庫県・京都市・大阪市・神戸市］

【目標】

- （ライフ）特区支援制度活用による、医薬品・医療機器関連設備投資額および薬事申請数の増加
- （ライフ）特区参画の製薬企業の研究開発費の増加
- （ライフ）関西の医薬品・医療機器の生産額の増加
- （グリーン）関西のバッテリー・蓄電池関連企業の知財申請相談件数の増加
- （グリーン）関西におけるｽﾏｰﾄｺﾐｭﾆﾃｨ普及の達成（ＥＶの普及台数、水素の使用量、スマートメーターの普及率）
- （ライフ・グリーン）特区制度活用によるイノベーション拠点におけるプロジェクト件数の増加

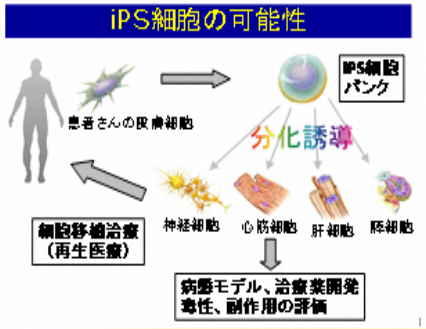
【目標実現に向けた取組】

医薬品・医療機器



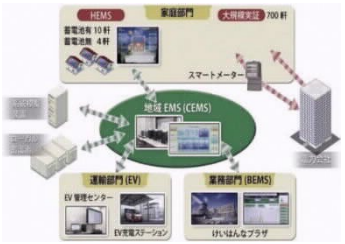
（イメージング技術を活用した創薬の高効率化）

先端医療（再生医療など）



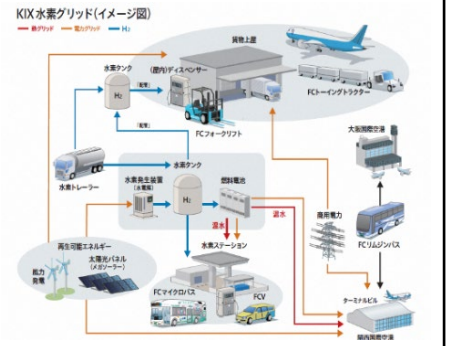
（地域資源を活用した審査体制・治療環境の充実）

スマートコミュニティ



（スマートコミュニティオープンイノベーションセンター機能の整備）

水素アプリケーション



（湾岸部スマートコミュニティ実証によるパッケージ輸出の促進）

【規制の特例措置を活用した主な事業】

- スマートコミュニティオープンイノベーションセンター機能の整備
- PMDA-WEST機能の整備、医薬品医療機器総合機構(PMDA)出張所の設置による優先相談・審査の実施
- 医薬品等に関する輸出入手続きの電子化実証実験事業
- 埠頭株式会社が実施する上物、荷役機械等整備資金の無利子貸付に関する特例

➡ **これらの措置が後押しとなり、イノベーション創出を支える基盤づくりを着実に積み上げている。**

【財政支援措置を活用した主な事業】

- 放射光とシミュレーション技術を組み合わせた革新的な創薬開発の実施
- 医薬品の研究開発促進(個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発)
- 再生医療・細胞医療の実用化促進(難治性角結膜疾患に対する培養自家口腔粘膜上皮シート移植に関する臨床試験)

これまでの活用実績：５３件

【税制支援措置を活用した主な事業】

- 医薬品の研究開発促進(データ駆動型創薬の推進とDDSや次世代の核酸医薬品・低分子医薬品、遺伝子治療の新規モダリティの研究・開発)
- 医薬品の研究開発促進(個別化医療に向けた研究開発事業)
- 先端医療技術(再生医療・細胞治療等)の早期実用化(再生医療・細胞治療の実用化促進)

これまでの活用実績：７７件

【金融支援措置（利子補給金）を活用した主な事業】

- ペプチド医薬の製造に係る大量生産技術の確立

これまでの活用実績：９件

上記の実績はいずれも令和６年３月末時点